

R6 地域こん談会まとめ

案件番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	西別院町自治会	<p>治水対策について</p> <p>国道423号線法貴箇所雨水が道路上に溢れて通行が困難で危険。血谷池下部の遊水池が少々の雨でも満水になり道路に溢れている。昨年、亀岡市により改修工事を実施頂いたが排水口が詰まっているか？雨水の流入量が近年増加しているように感じる。ソーラーパネルの工事が始まった2年ほど前から急に増加しているように思う。急こう配でありカーブ部でもあり雨時の通行が非常に危険。根本的な対策をお願いしたい。</p>	<p>1.昨年度実施した改修工事の排水口の閉塞については、時間雨量の激しい時を除き、平常時においては、問題なく流れていることから、完全に閉塞しているとは考え難い状況です。また、遊水地(自然池)上流域でソーラーパネル等の開発行為が行われ、山林形状が変化したことも、豪雨時における雨水の流入増に起因しているかと思われます。また、令和6年6月20日に一部区間のカメラ調査を実施しましたが、閉塞箇所の特定に至っていないことから、現在、国道423号沿いの土地所有者の了解を得て、山すそ沿いに下流河川までの素掘り水路を設け、国道423号の冠水を防ぐことを計画しています。</p> <p>2.ただし、暫定的な対応となりますので、京都府とも相談し開発の許認可を含め確認を行いたいと思います。</p>	まちづくり推進部長	1.①実施 2.⑥その他	1.こん談会時の回答のとおりです。 2.こん談会時の回答のとおりです。
		<p>【質問等】 工事はいつ頃か</p>	今月中には工事をしたいと思っています。	まちづくり推進部長	①実施	8月末に素掘り水路を施工しました。
2	西別院町自治会	<p>鳥獣被害対策について</p> <p>近年獣被害が多発し、田畑及び住宅住民への被害が懸念されるため、地域では駆除対策として罫及び猟友会による駆除に取り組んでいる。近年特に鹿・イノシシの数が多く駆除が追い付いていないのが現状。加えて、アライグマの大型化が進んでおり捕獲率が下がっている。特に山間地においては国策や交付金等を活用した、対策強化を要望する。</p>	<p>鳥獣被害対策については、国の鳥獣被害防止総合対策交付金や多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金などを活用し、地域の実状に応じた対策に取り組んでいただいているのが現状です。本市においても、国の交付金を活用した侵入防止柵の設置支援や猟友会への捕獲・駆除業務委託により、山から集落への有害鳥獣の進入・定着を防ぐとともに、駆除活動を強化しています。また、本市ではICT機器を活用した新たな取組を進めており、本市が保有する高性能ハンティングドローンに搭載されているスピーカーにより上空から大音量で猟犬の鳴き声を流し、シカやイノシシを効率的に捕獲できるよう実践経験を積み重ねています。本年6月には、西別院町犬甘野地区においてもドローンによる駆除を猟友会で実施いただきシカ1頭を駆除したところです。その他の取組としまして、高い周波数の音と光を発する最新型の撃退器を購入し、集落への貸与も実施していますので、柵で囲めない道路や集落への入口付近など効果的な場所への設置を検討いただければと考えます。昨年度は、年間を通して市内全域で793頭のシカ、イノシシを駆除し、例年の500頭前後と比較すると1.6倍の駆除実績を上げたところですが、さらなる農作物被害の減少に向けて、新たな取組も含めまして対策強化に努めていきたいと考えます。今後については、地域における鳥獣対策の方法について、京都府が診断事業を行っていますので、様々な方法を活用していく予定です。</p>	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
			<p>また、本市では「わな猟」の免許取得に係る補助金を交付しています。農家の皆さんをはじめ、地域の皆さんが地元を守るという意識のもと、この制度を活用してわな猟で有害鳥獣から農作物を守っていただきたいと考えています。</p>	市長 (産業観光部長)	①実施	こん談会時の回答のとおりです。今後、銃猟の免許取得についても補助制度を拡充していく予定です。

R6 地域こん談会まとめ

3	西別院町自治会	<p>準市道認定について</p> <p>地域においては、生活道路が全て認定外道路であり経年劣化に伴う補修工事が住民の手によって維持管理されています。年々道路の傷みも拡大し、住民も高年齢化しており修復も行き届かない状況です。交通量の多い生活道路に限定し、準市道化認定をお願い致します。(大堂21番地内の道路)</p>	<p>準市道の認定については、1団地に1路線となっており、大堂地区については、既に1路線が準市道に認定していることから、新たにもう1路線を認定することは困難な状況です。準市道の認定範囲については、団地の造成時期が違うなど別団地として検討できる場合もありますので、一度ご相談頂ければと思います。</p>	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
4-1	西別院町自治会	<p>別院中学が廃校し1年が経過した。廃校となった別院中学の活用方法について、亀岡市としての見解があれば教示いただきたい。</p>	<p>旧別院中学校について、今後は、市内部の関係部署より、利活用案について提案が出ていますので、教育委員会としては、施設の普通財産化を行い、速やかに利活用を図れるよう整理を行っていきたいと考えます。</p>	教育部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです
4-2	西別院町自治会	<p>別院中学が廃校し1年が経過した。廃校となった別院中学の活用方法について、亀岡市としての見解があれば教示いただきたい。</p>	<p>新しくオープンした「環境プロモーションセンター」には、別院中学校で使用していたテーブルや椅子などを、京都芸術大学の学生たちによりアップサイクルした製品を一部設置しました。</p> <p>京都芸術大学とは、亀岡市の魅力あるまちづくりへの協力など、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的とした包括的な連携・協力に関する協定を締結したところです。</p> <p>今後、京都芸術大学と別院中学の活用方法について協議を重ねていきたいと考えております。そして、京都芸術大学の学生にも活用いただく中で、若い世代の教育活動の拠点として地域に賑わいをもたらすことができるよう検討していきたいと考えております。</p>	生涯学習部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです
		<p>【質問等】</p> <p>西別院町には芸術家がたくさんいる。かめおか霧の芸術祭に参加することで名前が売れてきた。別中が若い人の芸術の場になるといい。</p>	<p>空き家が大堂区に30軒ほどあるとお聞きましたが、ぜひ空き家バンクに登録していただきたい、若い人が別中で活動するとすると拠点になると思います。</p>	市長 (まちづくり推進部長)	⑥その他	こん談会後、担当課が自治会を訪問し、空き家・空き地バンクや各種補助制度について説明を行いました。

R6 地域こん談会まとめ

5	西別院町自治会	<p>少子高齢化について全国的に少子高齢化が進み、人口が急激に減少していく中、西別院町も同じく町がいつまで存続出来るのか大変不安に思っている。</p> <p>ここ、10年間で約200程度人口が減少している。又この先、10年後はこのまま、何もしなければ町民が500名を切り町としての運営がかなり厳しい状況となることは確実。</p> <p>今からでは、手遅れですが昼間の人口を増やす方法を模索して行きたいと考える。何か、良い事例があればご教示をお願いしたい。</p>	<p>人口増加に向けて移住・定住促進による転入者の確保は重要な視点ですが、取り組みの効果が出るまでには時間が掛かることも事実です。</p> <p>そうしたなかで、国道423号線の法貴バイパス工事も進捗し、大阪市や北摂地域との利便性が向上することから、多くの方にお越し頂けるチャンスでもあり、まずは西別院町にお越しになる方を増やすことが将来的な転入者確保にもつながってくるのではと考えています。</p> <p>豊能町や能勢町には農産物やカフェなどを目的として多くの方が来られています。西別院町も素晴らしいポテンシャルがあると思います。</p> <p>手段としては、すでに多くのお客様が来られている「季楽(きら)」などの町内の直売所や飲食店などの発信力や魅力の向上を地域としてまとまって行うことが考えられます。</p> <p>また、週末などを利用して家庭菜園に取り組みたいという層も一定数いらっしゃいますので、しっかりとしたサポートがある市民農園の開設なども西別院町にお越しになる方を増やす方法として有効ではないかと考えています。</p> <p>市民農園の開設や直売所の魅力向上などには、補助金制度もございますので、お気軽にご相談をいただければと思います。</p>	産業観光部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
その他意見等		<p>NHKの受信機器について、設備更新が必要となり、多額の住民負担が必要となるが、高齢世帯などの負担が難しく、代替の受信設備導入もできない。</p> <p>支援策はないか。</p>	<p>難視聴地域に対する設備構築の補助要綱がありますが、対象地域等を確認する必要があります。一度確認したうえで改めてご案内します。</p>	政策企画部長	⑥その他	<p>補助制度の案内をおこなったところ、共聴組合脱退者への支援策を希望される内容であったため、支援策はない旨の回答を行いご了承いただきました。</p>
その他意見等		<p>二輪車、オートバイの交通量が増加しており危険な走行をする者も見られる。</p> <p>西別院町内の市道について、追い越し禁止の路線に変更したいが話が進まない。</p> <p>何か支援策はないか。</p>	<p>追い越し禁止への変更は警察の所管となっています。毎年春に警察に要望する府民協働型インフラ保全事業があり、市で取りまとめているので、自治会を通じて提案いただければと思います。</p> <p>また、速度抑制の設備導入については、市の方で検討出来る場合がありますので、一度ご相談ください。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。